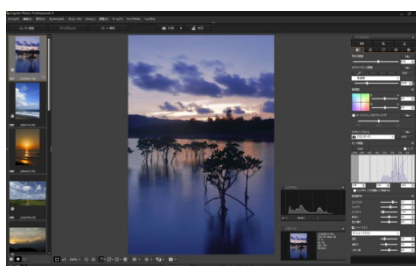


## キヤノン純正の画像編集ソフトウェアを大幅にバージョンアップ “Digital Photo Professional 4.0”などの無償提供を開始

キヤノンは、撮影画像の閲覧、編集、現像を行う画像編集のためのソフトウェア“Digital Photo Professional”（以下 DPP）と、カメラの設定や画像転送などのリモート撮影のためのソフトウェア“EOS Utility”（以下 EU）を大幅にバージョンアップし、それぞれ“DPP 4.0”、“EU 3.0”として2014年6月26日より無償提供を開始します。



“Digital Photo Professional 4.0” 操作画面

“DPP 4.0”は、本格的な写真表現を求めるプロおよびハイアマチュア向けに開発された RAW<sup>※1</sup> 画像の編集ソフトウェアです。ハイライト/シャドウの調整幅を拡大するなど従来機能の改善に加え、特定色域調整などの新機能を搭載し、基本機能の強化を図るとともに、グラフィカルユーザーインターフェース（GUI）を全面的に見直すなど、編集作業における操作性・利便性が大幅に向上しています。大量の画像を高度に編集するフォトグラファーの作業効率向上に寄与することで、レンズ交換式カメラ EOS シリーズの基本コンセプトである「快速・快適・高画質」をより高いレベルで実現します。

### ■ 従来機能の強化に加えて新機能を搭載した “DPP 4.0”

従来機能の強化に加え、8つの特定の色域における色調整や、画像の明暗部のバランスを示すヒストグラムを自動で解析する階調（輝度）調整など、より自由な画像調整を可能にする機能を新たに搭載しています。さらに、1万枚ほどの大量のサムネイル画像でも一度に表示することが可能となり、また、プレビュー画面においてもセレクト比較表示やレーティング機能をつけるなど、画像選択・編集作業を簡易化しています。

### ■ “DPP 4.0” との連携強化により作業効率の向上を可能にする “EU 3.0”

“EU”は、USB もしくは WFT<sup>※2</sup> でカメラとパソコンを繋ぎ、パソコンからカメラの撮影設定や画像転送、リモート撮影の操作を行うソフトウェアです。“DPP 4.0” との連携を強化しており、「セレクト比較表示」機能を活用してより良い画像を選択し、設定を微調整して再撮影するというシームレスなワークフローを実現しています。

製品名	提供方法	公開日	対応機種
Digital Photo Professional 4.0	無償ダウンロード	2014年 6月26日	EOS-1D C、EOS-1D X、 EOS 5D Mark III、EOS 6D
EOS Utility 3.0			

※1 JPEG などに色情報などが補完・補正される前の、撮像素子が感知した色情報の生（RAW）の画像データ。

※2 Wireless File Transmitter。無線/有線 LAN に対応した画像転送システム。別売。

## < “DPP 4.0” の主な特長 >

### 1. 新機能の追加

- ・ 8つの色域に対し、「色相」「彩度」「輝度」の調整が可能。他の色域に影響を与えることなく特定色域のみを指定して調整することが可能。
- ・ 画像の明るさの分布を示すヒストグラム情報を自動で解析し、階調（輝度）を自動で調整することが可能。

### 2. 従来機能の強化

- ・ 撮像素子が感応できる明暗部の幅を示すダイナミックレンジを自由に決定できる RAW ヒストグラム調整機能において、ハイライト側の調整幅を拡大。
- ・ ハイライト機能およびシャドースライダー機能のアルゴリズムを変更し、階調や色の再現領域を大幅に拡大。黒くつぶれ気味な木陰や白く飛び気味な人物の顔、雲の繊細なトーンなどを再現することが可能。
- ・ 偽解像を低減し、細部の再現性を高め、さらに解像感を向上させることにより高画質を実現。
- ・ 撮影時のレンズ設定などを画像から読み取り、画質劣化の要因となりうる光学系の諸収差を補正する「デジタルレンズオプティマイザ<sup>※</sup>」を搭載。

※ キヤノンの一部の EF レンズおよび EF レンズ以外のカメラ用レンズは非対応。

### 3. 作業効率の向上

- ・ よく使う機能を GUI 上に表示し、それぞれのボタンの配列をアクセスの良い位置に変更が可能。初期設定の「印刷」と「保存」に加えて最大4つまで機能ボタンの表示や機能ボタンの順序の自由な設定が可能。
- ・ プレビューウィンドウ内において2枚の画像のセレクト比較表示や、レーティング付けなど、大量の画像から特定の画像を選択・編集する作業効率を向上。
- ・ 1万枚ほどの大量のサムネイル画像でも一度に表示が可能な他、任意の画像をフィット表示から400%の拡大表示まで簡単に変更することが可能。
- ・ 従来の「ソート機能」に加え、「チェックマーク1以上」や「レーティング3以上」など、指定した条件に合った画像のみを表示する「フィルター機能」を新たに搭載。

## < “EU 3.0” の主な特長 >

- ・ “DPP 4.0”との連携強化により、“DPP 4.0”の「リモート撮影」ボタンから“EU 3.0”を起動させると同時に「カメラコントロール」画面が開き、“DPP 4.0”側でリモート撮影が可能。
- ・ 撮影した画像を比較・セレクトしながらリモート撮影が可能。その場で撮影画像を確認して撮影変更を繰り返し行えることで、作業効率を大幅に改善。

< “DPP 4.0” / “EU 3.0” の動作環境 >

	Digital Photo Professional 4.0	EOS Utility 3.0
<b>Windows</b>	Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 (64bit OS へのみ対応)	Windows 7、Windows 8、Windows 8.1
<b>Mac</b>	Mac OS X 10.8、Mac OS X 10.9	Mac OS X 10.8、Mac OS X 10.9
<b>対応機種</b>	EOS-1D C、EOS-1D X、 EOS 5D Mark III、EOS 6D	EOS-1D C、EOS-1D X、 EOS 5D Mark III、EOS 6D (上記 4 機種以外のデジタル一眼レフ カメラ EOS シリーズをケーブルで接続した場合は、”EU 2.14”が自動起動)

\* Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における（登録商標／商標）です。

\* Mac は、米国 Apple Inc. の米国およびその他の国における（登録商標／商標）です。